

令和5年度

熱田区政運営方針

君を
待つ
まち
熱田



— — — — —
a t s u t a
b r a n d
j a p a n

令和5年5月

※ 記載内容は、4月当初に計画したものです。社会情勢の変化により、取組内容が変更となる可能性があります。詳細は各担当課へご確認ください。

目 次

熱田区民の皆さまへ.....	1
1 区将来ビジョンと区政運営方針について	2
2 熱田区の現状	3
3 基本目標・めざすべき将来像と主な取り組み.....	7
将来像 1 安心・安全で快適なまち	8
将来像 2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち.....	13
将来像 3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち.....	17
将来像 4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち.....	24
区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所.....	28
4 区内公所（署）の具体的な取り組み	30
5 熱田区将来ビジョン成果指標の進捗管理	34
6 令和4年度区政運営方針の取組結果（概要）	36
7 区長の裁量が発揮できる予算	38
【参考】熱田区内で実施予定の主な各局事業.....	40

住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田 をめざして

日頃より熱田区政の運営にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび、熱田区将来ビジョンに掲げる施策と方向性に沿って熱田区役所が進める主な取り組みを明らかにした「令和 5 年度熱田区区政運営方針」を策定いたしました。

この区政運営方針では、熱田区役所が令和 5 年度に実施する主な取り組みを、熱田区将来ビジョンでも掲げている 4 つの将来像と区政運営という 5 つの柱ごとに取りまとめております。

5 つの柱

- ①将来像 1 安心・安全で快適なまち
- ②将来像 2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち
- ③将来像 3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち
- ④将来像 4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち
- ⑤区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

新型コロナウイルス感染症の影響で中止や縮小せざるをえなかった事業をしっかりと再開するとともに、熱田の強みである歴史や文化などの魅力資産を「熱田ブランド」として発信する「あった人（びと）」の育成事業にも引き続き取り組んでまいりたいと考えております。

いつ発生してもおかしくないと言われている大地震や自然環境の変化による豪雨災害、ますます進む少子高齢化やデジタル化への対応などさまざまな課題がありますが、地域で支え助けあうことのできるまちづくりを進め、将来ビジョンに掲げた 5 つの柱を実現すべく地域や団体の皆さまのご協力を賜りながら、区役所一丸となって取り組んでまいります。

今年度も、区民の皆さまにより身近で信頼される「あったか熱田」をめざしてまいりますので、よろしく願いいたします。

令和 5 年 5 月 熱田区長 宮澤 百代

1 区将来ビジョンと区政運営方針について

(1) 区行政を取り巻く環境

指定都市において区の役割を拡充し住民自治を強化する趣旨で平成 26 年 5 月に地方自治法が改正され、本市でも、それまでの区役所改革の取り組みを踏まえつつ区役所の果たす役割・方向性を示すものとして、平成 29 年 3 月に区のあり方基本方針が策定されました。

社会状況の変化に対応し、地域の人々の安心で快適な暮らしを支える行政サービスを持続可能なものとして提供していくため、区役所は地域の課題解決や区の特性に応じたまちづくりに住民とともに取り組む、住民に身近な総合行政機関をめざすこととなりました。

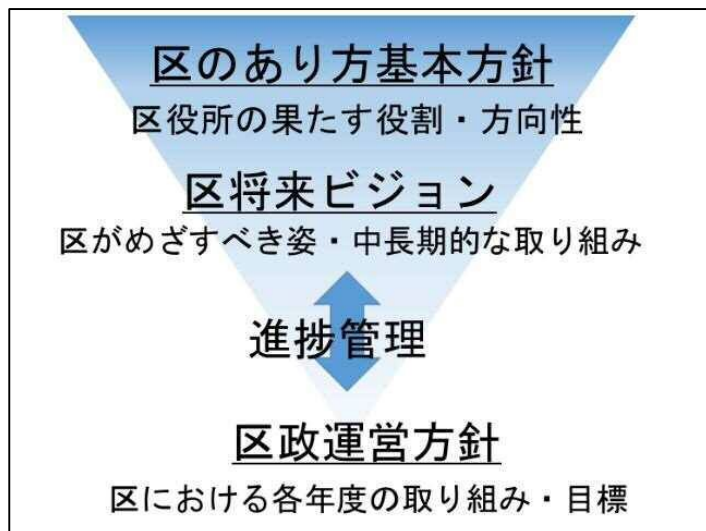
(2) 区将来ビジョンの策定

区のあり方基本方針に基づき、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、区民会議や区民アンケートなどで区民の皆さまのご意見をお聴きしながら、めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組みを体系化した区将来ビジョンを策定しております。また、区将来ビジョンに掲げる成果目標については、毎年度策定する区政運営方針において進捗状況を報告することとしております。

(3) 今年度の区政運営方針について

熱田区では、熱田区将来ビジョンで示した 5 つの柱の実現をめざし、区民会議や区民アンケートなどで寄せられたご意見などを踏まえ、区民の皆さまと連携しながら、この「令和 5 年度熱田区区政運営方針」にお示しした取り組みを進めてまいります。

(区将来ビジョンと区政運営方針のイメージ図)



2 熱田区の現状

(1) 熱田区の基本情報

① 面積・人口・世帯数

面 積	面積が小さい順					(単位:km ²)
1	2	3	14	15	16	全市
東区	熱田区	中区	守山区	緑区	港区	
7.71	8.20	9.38	34.01	37.91	45.69	326.50

面積は 2 番目に小さく、人口と世帯数は 1 番少ない区です。

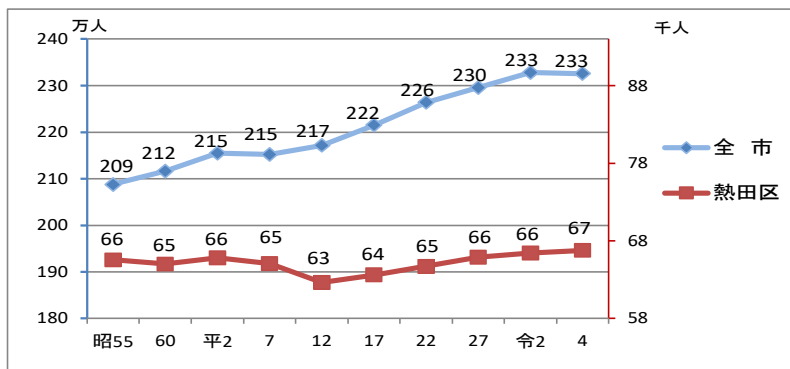
人 口	人口が少ない順					(単位:人)
1	2	3	14	15	16	全市
熱田区	東区	中区	守山区	中川区	緑区	
66,783	85,715	96,400	177,224	218,262	248,334	2,325,778

面 積：
(令和5年1月1日現在) 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」より

世帯数	世帯数が少ない順					(単位:世帯)
1	2	3	14	15	16	全市
熱田区	東区	瑞穂区	千種区	中川区	緑区	
34,347	47,072	51,959	87,693	102,585	103,318	1,143,119

人口・世帯数：
(令和4年10月1日) 市推計人口より

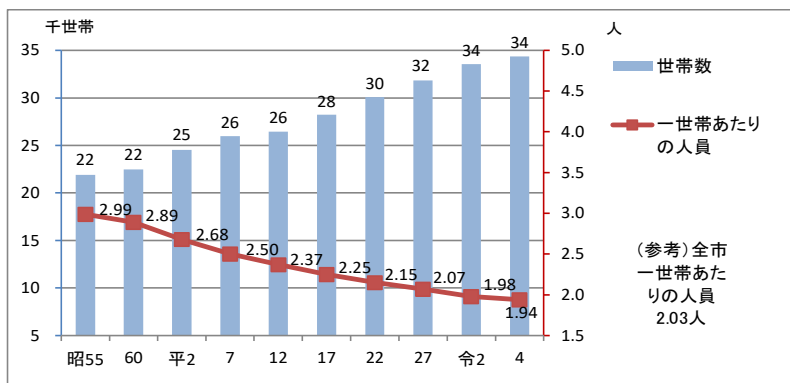
② 人口推移



熱田区の人口は、ほぼ横ばいで推移しています。

(各年10月1日現在) 国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計している

③ 熱田区の世帯数と一世帯あたりの人員の推移



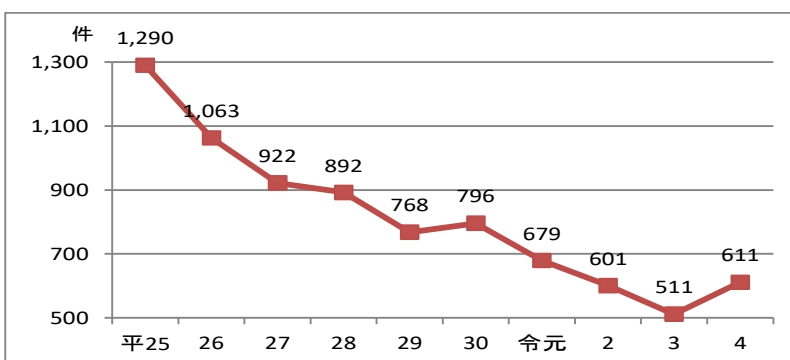
世帯数は前年に比べ横ばいですが、一世帯あたりの人員は減少しています。

(各年10月1日現在) 国勢調査結果確定値を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計している

(2) 安心・安全で快適なまち

① 区内の犯罪・交通事故の状況

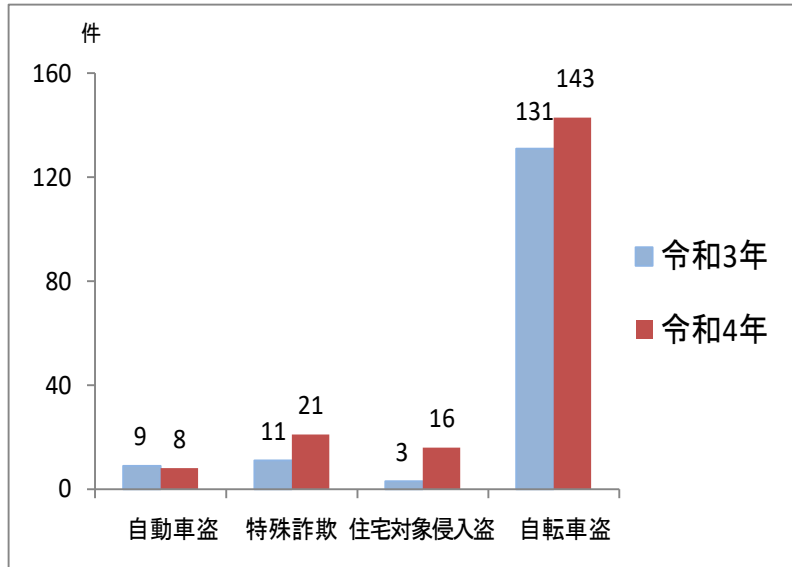
ア 熱田区の刑法犯認知件数の推移



刑法犯認知件数は 611 件で、前年に比べ 100 件 (19.6%) 増加しました。

令和4年度名古屋市犯罪抑止対策 (熱田区版) より

イ 熱田区の犯罪発生状況



- ・自動車盗は 8 件で、前年に比べ 1 件減少しました。
- ・特殊詐欺は 21 件で、前年に比べ 10 件増加しました。
- ・住宅対象侵入盗は 16 件で、前年に比べ 13 件増加しました。
- ・自転車盗は 143 件で、前年に比べ 12 件増加しました。

令和4年度名古屋市区犯罪抑止対策（熱田区版）より

ウ 熱田区の交通事故の状況

区分	死傷者数(人)				物損事故件数(件)
	死亡	重傷	軽傷	合計	
令和 3年	0	4	214	218	1,718
令和 4年	0	10	239	249	1,814
前年比	0	6	25	31	96

- ・死傷者数は 249 人で前年に比べ 31 人増加しました。
- ・物損事故件数は 1,814 件で前年に比べ 96 件増加しました。

熱田警察署「令和4年12月中の犯罪・交通事故発生状況」より

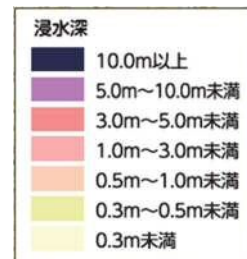
② 防災危機管理局「風水害ハザードマップ」

内水ハザードマップ（熱田区）



近年、全国各地で激甚な災害が発生していますが、大雨等による内水氾濫が発生した場合、左図のような浸水被害の発生が想定されます。

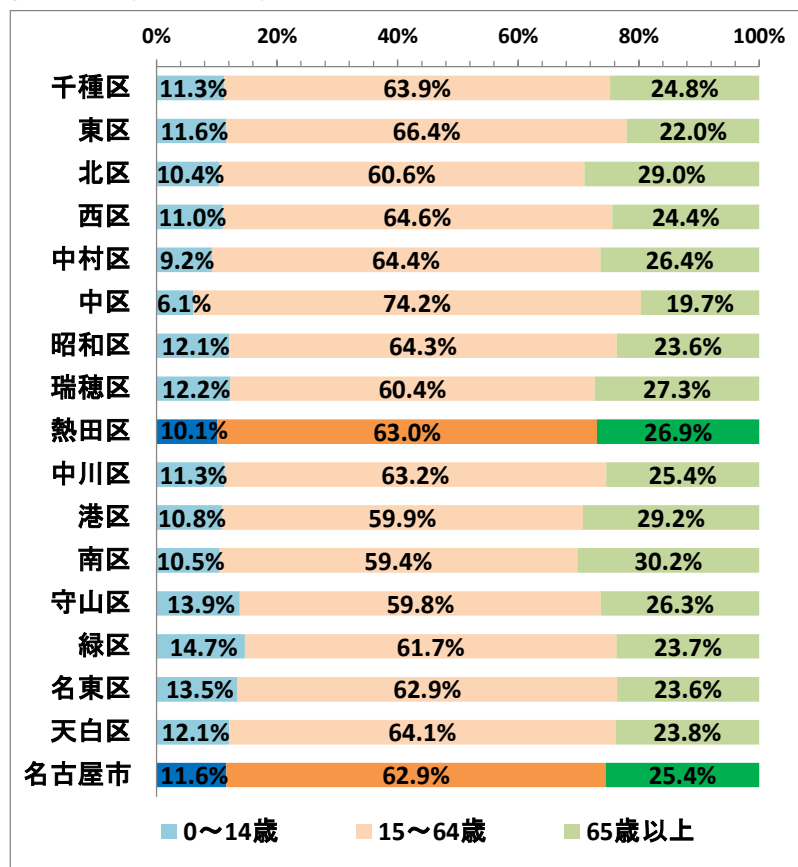
なお、令和4年度末には風水害や地震・津波などすべての災害を記載したハザードマップが各戸に配布されました。



令和2年度末の各施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨により、下水道・中小河川等が氾濫した場合に想定される浸水区域と浸水深

(3) 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

① 少子化・高齢化の進行



- ・ 0～14歳の人口比率は低い順に中区（6.1%）、中村区（9.2%）、熱田区（10.1%）となっています。
- ・ 65歳以上の人口比率は高い順に南区（30.2%）、港区（29.2%）、北区（29.0%）となっており、熱田区は5番目に高い26.9%となっています。

（令和4年10月1日現在）市推計人口より

② ひとり暮らし高齢者世帯の状況

（単位：%）

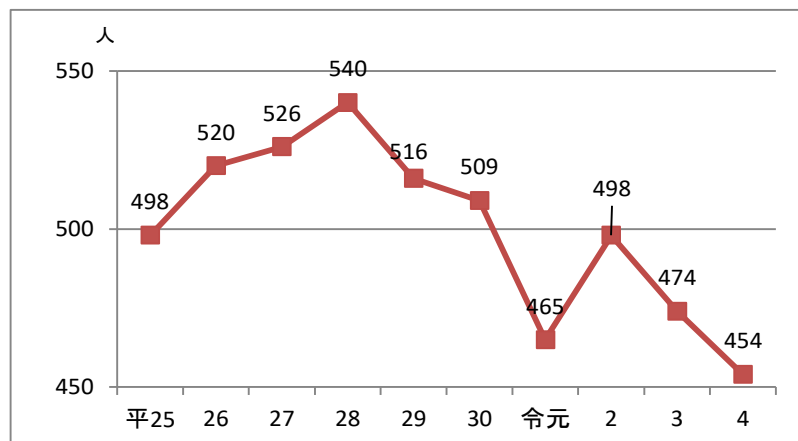
1	2	3	4	5	全市
北	南	港	熱田	中村	
12.4	11.7	11.1	10.4	9.9	9.3

* ひとり暮らし高齢者世帯とは、本市「ひとり暮らし高齢者の認定基準」に基づく調査等により把握している65歳以上のひとり暮らし世帯

ひとり暮らし高齢者世帯比率は全市の平均より高くなっています。

（令和4年10月1日現在）令和2年国勢調査確定値に基づく推計人口及び本市「ひとり暮らし高齢者の認定基準」に基づく調査等により把握している人数

③ 熱田区の出生数の推移

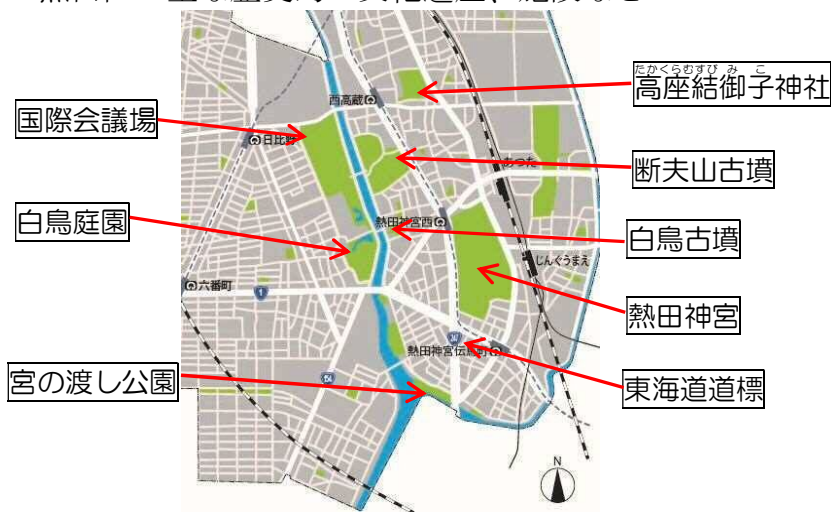


近年における出生数は平成28年をピークに年々減少しており、令和2年に一旦増加へ転じたものの、再び減少傾向となり、令和4年は前年に比べ20人減少しました。

熱田区役所「熱田区の世帯数と人口ー令和4年人口動向調査ー」より
※各年 前年10月1日～当該年9月30日

（４）歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

熱田区の主な歴史的・文化遺産、施設など



熱田神宮をはじめ断夫山古墳や白鳥古墳、また七里の渡し船着き場跡（宮の渡し公園内）など、数多くの歴史的・文化遺産が重層的に存在する「歴史・文化の香るまち」です。

熱田神宮には、令和4年中に約310万人が訪れました。

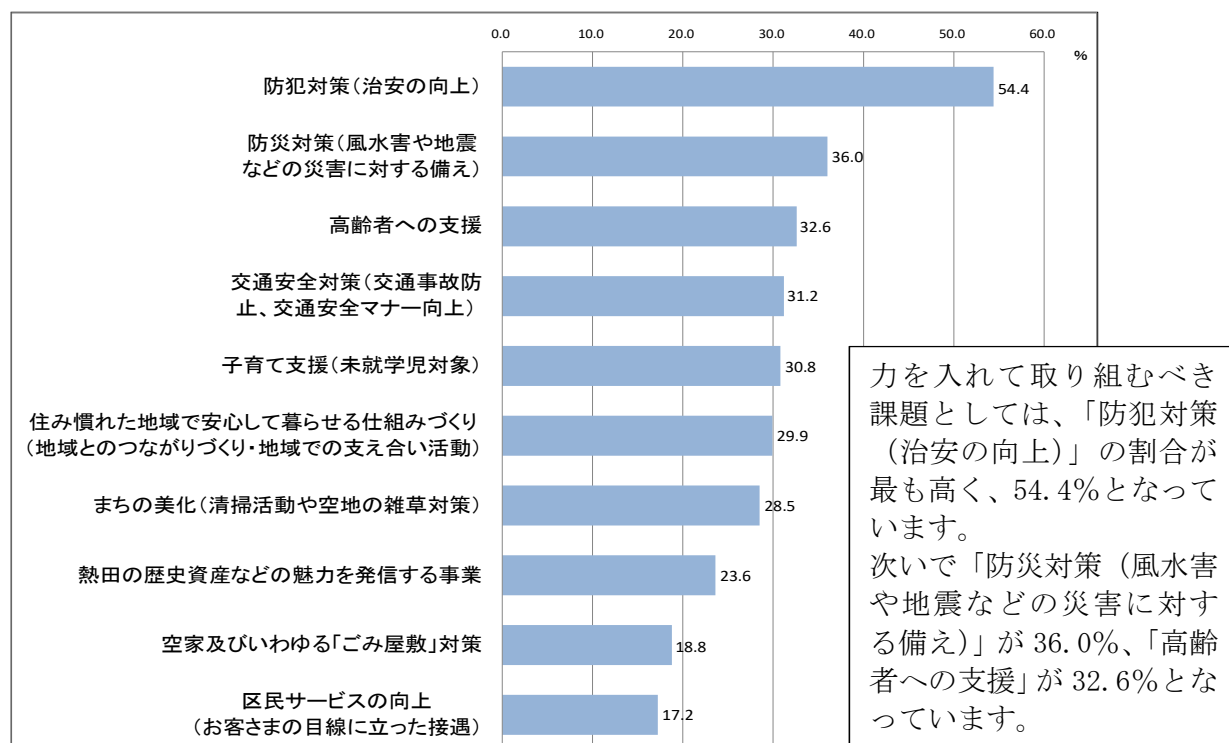
（５）皆さまに信頼されるあったか区役所

区民の皆さまのご意見を区政運営に反映させるために「令和4年度熱田区区民アンケート」を実施しました。

① 概要

調査の対象	区内居住の18歳以上の男女1,200人
調査対象抽出方法	無作為抽出法
調査期間	令和4年8月23日～9月13日
回収人数（回収率）	522人（43.5%）

② アンケート結果（力を入れて取り組むべき課題 上位10事項）



令和4年度熱田区区民アンケート結果より

3 基本目標・めざすべき将来像と主な取り組み

基本目標

住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田

めざすべき将来像

将来像1 安心・安全で快適なまち

安全に、不安なく暮らすことは最も優先されるべきことであり、区民の皆さまが安心・安全で快適に暮らせるまちをめざします。

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

子育てへの不安や負担を軽減し誰もが子どもを安心して産み育てることができ、子どもや若者が地域の中で健全に育つまちをめざします。

将来像3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

子どもから高齢者、障害のある人などさまざまな地域の人々が交流と支え合いを通じて「生きがい」や「あったかさ」を感じられ、いきいきと暮らせるまちをめざします。

将来像4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

熱田の特徴である古代から受け継いだ歴史や文化、自然など、地域の特性を活かしながら、地域の皆さまとともに活気あるまちづくりを推進します。

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

「元気に 明るく 人にやさしい 熱田区役所」のスローガンのもと、区民の皆さまに一番身近で信頼される区役所をめざします。

将来像 1 安心・安全で快適なまち

施策 1 安心して暮らせるまちづくりの推進

防犯対策

取組項目	取組 1 防犯対策	継続
取組内容	①犯罪被害を防ぐため、地域の皆さまや警察、郵便局などと協働してキャンペーンなどの啓発活動、及び青色回転灯装備車などによるパトロールを実施します。 ②広報なごや、行政情報モニター、区公式ツイッターなど各種媒体を活用した広報による啓発を実施します。 ③高齢者を狙った特殊詐欺被害防止について啓発します。	地域力推進室 警察署生活安全課 福祉課
具体的な目標値	地域の皆さまや警察、郵便局などとの協働により防犯意識の啓発活動の実施 6 回以上	

交通安全対策

取組項目	取組 2 交通安全対策	継続
取組内容	①地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動を実施します。 ②区内小学校児童などへ基本的な交通ルールをわかりやすく伝える「交通安全教室」などを実施します。 ③高齢者の方々へ交通安全の啓発を実施します。	地域力推進室 警察署交通課 福祉課
具体的な目標値	地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動の実施 25 回以上	

放置自転車対策

取組項目	取組 3 放置自転車対策	継続
取組内容	地域の皆さまや大学などと協働して放置自転車防止に向けたキャンペーンなどの啓発活動を実施します。 自転車等放置禁止区域で放置自転車の撤去を実施します。	地域力推進室 土木事務所
具体的な目標値	地域の皆さまと協働し、放置自転車対策の実施 5 回以上	

空家及びいわゆる「ごみ屋敷」対策

取組項目	取組 4 空家及びいわゆる「ごみ屋敷」対策	継続
取組内容	①空家について、区民の皆さまからの相談を受け、所有者に対し空家の適切な管理に向けて依頼や指導を行うとともに、情報提供など必要な支援を行います。 ②空家やいわゆる「ごみ屋敷」について、関係機関と連携しながら解決をめざします。	地域力推進室 その他関係機関 地域力推進室 民生子ども課 福祉課 保健予防課 その他関係機関
具体的な目標値	空家の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	

施策 2 災害に強いまちづくりの推進

自助力の向上

取組項目	取組 5 戸別訪問による防災啓発	継続
取組内容	消防職員などが実施学区内全世帯を訪問し、家庭における防災対策の実施状況を聴取し、各家庭の状況に応じた防災啓発を実施します。	消防署 総務課
具体的な目標値	区内 2 学区を対象に戸別訪問の実施	

取組項目	取組 6 家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣	継続
取組内容	南海トラフ巨大地震などによる震災被害を軽減するため、自力で家具転倒防止対策ができない世帯に対し、家具転倒防止ボランティアを派遣することで自助力の向上を支援します。	消防署 総務課
具体的な目標値	家具転倒防止ボランティア派遣世帯数 30 世帯以上 家具転倒防止ボランティア派遣を受けた世帯の満足度 100%	

共助力の向上

取組項目	取組 7 区民総ぐるみ災害対応訓練の実施	継続
取組内容	風水害や地震災害に備えて、区民の皆さま・大学・企業・行政機関などが一丸となり、家庭や地域での災害対応に関する実践的な訓練や講習などを実施します。また、全学区で安否確認訓練を行います。 訓練は障害者、高齢者、乳幼児などの要配慮者に配慮しながら実施します。 総合水防訓練・・・5月28日（日）会場：旗屋小学校 総合防災訓練・・・9月3日（日）会場：千年小学校	総務課 その他防災関係機関
具体的な目標値	訓練参加者向けのアンケートにおける役立つと思った方の割合 80%以上	

取組項目	取組 8 自主防災組織の育成支援	継続
取組内容	阪神・淡路大震災の際に救助された方の約8割が隣近所の住民により救助されていたことを考慮して、大規模地震発生初期に隣近所で助け合えるよう、自主防災組織に対し防災診断書を作成し地域の実情に応じた支援を計画的に行うことで、地域における災害対応能力の向上を推進します。	消防署
具体的な目標値	防災診断書を作成し、地域の実情に応じた防災対策の支援に着手した自主防災組織の割合 100%	

取組項目	取組 9 大規模災害時における地域と事業所との支援協力	継続
取組内容	大規模災害時における地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結を支援します。 また、既存の覚書の実効性を高めるため、地域と協力事業所との訓練などを支援します。	消防署
具体的な目標値	新規の地域防災協力事業所との覚書締結 3件以上	

取組項目	取組 10 地区防災カルテを活用した地域防災力の向上	継続
取組内容	地域における「自助力」「共助力」を高めるため、地区防災カルテを活用し、想定し得る最大規模の災害への対応を含めた地域防災力を高める取り組みを進めます。 また、安否確認や速やかな救出、避難誘導ができるよう避難行動要支援者対策を推進します。	総務課 消防署
具体的な目標値	地域防災力の向上のための話し合い 6 回以上	

取組項目	取組 11 指定避難所運営力の向上	継続
取組内容	住民参加型の指定避難所開設運営訓練などを通して、避難所運営のスキルを高める取り組みを進めます。 指定避難所開設運営訓練 11 月頃実施 会場：白鳥小学校	総務課
具体的な目標値	訓練参加者向けのアンケートにおける役立つと思った方の割合 80%以上	

共助力の向上に関連する取り組み

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

公助力の向上

取組項目	取組 12 区災害対策本部の機能強化	継続
取組内容	①新規職員及び異動職員を対象とした区本部災害対応研修を実施し、区役所における「公助力」を高めます。 ②指定避難所など派遣職員向けの研修を実施します。 ③区災害対応マニュアルに基づき、関係機関と連携して区本部災害対策図上訓練を実施します。	総務課
具体的な目標値	区本部職員の災害時対応の理解度 100%	

取組項目	取組 13 災害ボランティア団体との連携強化	継続
取組内容	総合防災訓練など大規模な訓練を中心に、災害ボランティア団体の参加協力を得ながら訓練を開催します。	総務課 社会福祉協議会
具体的な目標値	災害ボランティア団体とともに各種訓練を実施 2 回以上	

施策 3 快適なまちづくりの推進

町を美しくする運動

取組項目	取組 14 町を美しくする運動	継続
取組内容	①地域の皆さまや大学との連携により清掃活動を実施します。 ②地域の皆さまからの相談を受け、空地の適切な管理に向けて、所有者に対し啓発や指導を行います。	地域力推進室
具体的な目標値	地域の皆さまや大学との連携により清掃活動の実施 4 回以上 空地の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	

ペットの適正飼養啓発

取組項目	取組 15 ペットの適正な飼い方と災害時対応の普及啓発	継続
取組内容	①狂犬病予防集合注射会場で、市獣医師会とともに犬の飼い方やしつけの仕方などについて啓発します。 ②地域の皆さまと協働しながら、飼い主に対して適正な飼い方について普及啓発します。 ③関係機関と協力し、ペットとの同行避難訓練、ペットの災害対策啓発活動を実施します。 ④なかよしペット事業(ペットの適正な飼い方、終生飼養、身元表示に関する啓発)を実施します。	健康安全課
具体的な目標値	地域における巡回指導・キャンペーンの実施 10 回以上 ペットの災害対策啓発活動の実施 2 回	

将来像 2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

施策 4 子育て支援

思春期や妊娠期からの支援

取組項目	取組 16 妊娠期からの切れ目のない支援	継続
取組内容	①妊娠中のご夫婦ご家族が、子育てに関する問題解決のスキルを学び、出産後の子育ての不安を解消し、安心して育児ができるよう支援します。 ②妊娠届や出生報告提出時の面接などや妊娠 32 週頃の電話相談などを行い、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。 ③出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に保健師・助産師による訪問を行います。また、必要時には医療機関との連携を密にし、早期訪問につなげます。 ④3 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児を対象とした健診を実施し、乳幼児の疾病予防、健康の保持増進及び保護者への養育支援を行います。	保健予防課
具体的な目標値	ニューファミリーセミナーを 4 日コース年 6 回開催 妊娠届・出生報告を提出された全ての方に面接などの実施 妊娠 32 週頃の全ての妊婦に電話相談などの情報提供の実施 出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に保健師・助産師による家庭訪問の実施 健診対象年齢の全ての乳幼児への健診の実施	

子育て支援に係る情報発信

取組項目	取組 17 子育て支援に係る情報発信	継続
取組内容	①第 1 子が誕生した家庭に、主任児童委員が「赤ちゃん訪問」を実施し、「あつた子育てカレンダー」や LINE により、地域の子育て交流会などの情報を提供します。 ②親身になった相談対応とともに、複雑化している保育施設に係るさまざまな情報を的確に提供します。	民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会 民生子ども課
具体的な目標値	「赤ちゃん訪問」訪問率 95%以上（転出者・区不在者を除く） 令和 6 年 4 月 1 日現在の待機児童数 0（ゼロ）	

子育ての仲間づくり

取組項目	取組 18 子育ての仲間づくり	継続
取組内容	①子育て家庭の交流を図ることなどにより子育てを支援するため、区内の保育施設や主任児童委員、子育て支援団体と連携して「あつたっ子ひろば」を開催します。オンラインによる実施を含め、新型コロナウイルス感染症の影響を受けないよう工夫し、開催します。 ②地域で孤立し、交流の機会がない子育て中の親が多いことから、育児の不安や悩みを一人で抱え込むことがないよう、対象者の特性に応じた子育て教室などを感染対策を徹底し行います。	民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会 保健予防課
具体的な目標値	「あつたっ子ひろば」などの参加者の満足度 90%以上 「0歳のための子育て教室」（0歳児後半を対象とした子育て教室）の開催 12回 「カンガルークラブ」（育児に不安を感じている母親を対象とした教室）の開催 6回 「チェリー・きっず・クラブ」（多胎児の親と妊婦を対象とした教室）の開催 6回	

取組項目	取組 19 子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	継続
取組内容	地域で活動している各団体が集う子育て支援ネットワーク連絡会などにおいて、ダブルケアを研究する名古屋学院大学関係者や当事者団体であるダブルケアパートナーの方と懇談会を開催するなど、ダブルケアを区全体で考えるための啓発事業に取り組みます。	民生子ども課 福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
具体的な目標値	「ダブルケア」に関する懇談会の実施	

子育ての仲間づくりに関連する取り組み

取組項目	取組 16 妊娠期からの切れ目のない支援	p 13
取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22

児童虐待の防止

取組項目	取組 20 児童虐待の防止	継続
取組内容	①民生・児童委員や保育所、学校、警察などの関係機関との定期的な会合のほか必要に応じて情報交換を行い、援護が必要な家庭の早期発見に努めます。 ②区内における虐待通告に関し、家庭訪問などを行い実情把握に努めるとともに、関係機関と必要な情報を共有して、各ケースの援助方針について検討し、適切に支援します。 ③子育て中の親及び妊娠中のご夫婦を対象に、子育てに関する問題解決のスキルを学び、養育力の向上を図る子育て世帯応援講座を開催します。 ・イライラしない子育て講座（3回連続講座） ・あつたママ・パパ子育てミーティング（年3回程度開催） ④児童虐待防止推進月間である5月と11月に、児童虐待防止推進のための各種啓発活動を行います。11月は保育所の子どもたちが制作したオレンジリボンに関するモニュメントの設置、及び大型商業施設などにおける啓発物品の配布を行います。	民生子ども課 保健予防課 西部児童相談所 警察署生活安全課 子ども応援委員会 民生子ども課 保健予防課
具体的な目標値	関係機関との定期的会合（なごや子どもサポート熱田区代表者会議）の開催 各ケースの援助方針について検討する会議（実務者会議）の開催 各講座参加者の満足度 90%以上 オレンジリボンキャンペーンにおいて啓発物品の配布 100セット以上	

児童虐待の防止に関連する取り組み

取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
------	--------------------	------

施策5 青少年健全育成の推進

子どもの健全な育成

取組項目	取組 21 学校における思春期セミナー実施の支援	継続
取組内容	思春期セミナーを区内小中学校が主体的に実施することを支援します。	保健予防課
具体的な目標値	学校からの依頼に対して完全実施	

取組項目	取組 22 子どもの健全な育成	継続
取組内容	年少リーダー講習会やキャンプ実習、子ども会プロギング大会の開催、名古屋まつり「子ども会みこしパレード」への参加などさまざまな活動を通じ、子ども会の情報を発信し、関心を高めるとともに、参加を促します。その際は、新しい生活様式に従って開催するため、人数や開催方法を検討します。	民生子ども課
具体的な目標値	年少リーダー講習会の開催 6回	

事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり

取組項目	取組 23 事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり	継続
取組内容	①次世代を担う青少年が健全に成長できる環境づくりのため、子ども達への見守りや声かけを行う「青少年を守る運動」や「地域の世話やき活動」などの青少年健全育成活動を、地域の皆さま、学校、関係機関と連携して支援します。 ②子どもをインターネットの利用による犯罪から守るため、各種行事の場を通じて保護者や子どもにインターネットの安全利用について啓発します。 ③子どもの健やかな成長に寄与するため、親子ふれあい事業を実施します。	地域力推進室
具体的な目標値	青少年を守るキャンペーン延べ参加者数 3,000人 インターネット適正利用啓発の実施 3回以上 親子のふれあいを深める講座の実施	

将来像 3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

施策 6 生涯学習の振興

文化活動の振興

取組項目	取組 24 文化活動の振興	継続
取組内容	①区民の皆さまが生涯にわたって生き生きと活動し、地域社会のきずなを強められるよう、地域の文化団体と協働し、区民まつり文化祭やその他文化事業を実施し、文化に触れあい学べる機会を提供します。 ※区民まつり文化祭については、取組 35 に再掲 ②区民の皆さまが地域に愛着と誇りを持っていただけるよう、熱田生涯学習センターなどと連携し、地域の魅力について学べる機会を提供します。	地域力推進室
具体的な目標値	「春のいけ花展」「学生書道選抜展」の開催 地域の魅力について学べる講座の開催	

スポーツの振興

取組項目	取組 25 スポーツの振興	継続
取組内容	各学区のスポーツ推進委員、区内のスポーツ団体や地域の皆さまと協力し、各種スポーツ大会を開催するとともに、スポーツに関する講座を開催するなど、区のスポーツ振興を推進します。	地域力推進室
具体的な目標値	成人を対象としたスポーツ事業の実施 11 事業 子どもを対象としたスポーツ事業の実施 3 事業 スポーツに関する各種講座の開催 3 事業	

施策7 区民の健康づくりの推進

健康づくりの推進

取組項目	取組 26 健康づくりの推進	拡充
取組内容	①区民の皆さまが集まる区民まつりや商業施設などで、専門職による健康相談や健康チェックを行います。 ②保健環境委員会などの地域団体と連携して、オーラルフレイル（※）、ロコモ（※）、低栄養などを内容とするフレイル（※）予防の教室や講座を実施します。 ※オーラルフレイル：口腔機能におけるフレイル。むせや食べこぼしなど、お口のささいな衰えの放置により、低栄養や社会的参加の減少を招き、心身機能まで影響を与える状態のこと。 ※ロコモ：関節や筋肉などの運動器の機能低下により、立ったり歩いたりすることが困難になってしまう状態 ※フレイル：虚弱を意味し、加齢により体と心の働きや社会的なつながりが弱くなった状態のこと。 ③コロナ禍で外出機会が減少した高齢者などが、健康づくりを始めるきっかけとして、区民健康づくりボランティアグループあつたロコモ予防大使とともに講演会と体験型コーナーを併設するイベントを開催します。	保健予防課
具体的な目標値	区民まつり、その他施設での出張健康相談の開催 フレイル予防教室の開催 各学区1回以上 あつたロコモ予防大使とともに行うイベントの開催	

取組項目	取組 27 新型コロナウイルスなどの感染症防止対策の普及啓発事業	継続
取組内容	区民の皆さまの感染不安を軽減するために、新型コロナウイルスなどの感染症予防に関する正しい知識や感染防止対策の普及啓発を行います。	保健予防課
具体的な目標値	区民向けの感染症防止対策の普及啓発をすべての学区（7学区）で実施	

健康づくりの推進に関連する取り組み

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

施策 8 地域福祉の推進

取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	新規
取組内容	①8050 世帯など複合的な課題を抱えている世帯や、制度のはざまにある世帯など、既存の対象者別サービスでは対応できない孤立した世帯が抱える多様化・複雑化した課題に対応するため、高齢者・障害者・子どもなどの属性や、相談内容を問わない包括的な相談支援体制を構築します。 ②多機関協働事業、アウトリーチなどを通じた継続的支援事業を実施します。 ③参加支援事業・地域づくり事業を実施し、解決困難なケースへの分野を超えた支援体制を構築します。	福祉課 社会福祉協議会 区役所関係課 その他関係機関
具体的な目標値	重層的支援体制整備事業熱田区連携会議の開催（年 2 回） 重層的支援会議の開催（年 3～4 回程度に加え随時開催）	

地域福祉活動の支援

取組項目	取組 29 地域福祉活動の支援	継続
取組内容	①相談窓口開設、交流会開催によりふれあい・いきいきサロンの開設・運営支援を行います。 ②支援の必要な方を地域で日常的に見守り、助け合い、必要な福祉サービスにつなげる活動を町内など小エリアから推進します。 ③生活支援サービスの充実をめざし、地域で福祉活動できる人材の育成を行います。あわせて生活支援部会を開催し、生活支援サービスについて議論し開発・研究をします。 ④第 4 次地域福祉活動計画（※）の関連プロジェクトを推進します。 ※令和元年から 5 年間、熱田区が誰もが住みやすい福祉のまちとなるよう熱田区社会福祉協議会が事務局となり、地域住民・各種団体・行政などと一体で策定した福祉計画	社会福祉協議会 いきいき支援センター 福祉課 保健予防課
具体的な目標値	ふれあい・いきいきサロンの新規開設 3 か所（89 か所→92 か所） 見守り支援エリア 3 増（16 エリア→19 エリア） 名古屋市地域支えあい事業 区内全域で実施	

地域福祉活動の支援に関連する取り組み

取組項目	取組 19 子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	p 14
------	------------------------------	------

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

施策 9 高齢者への支援

取組項目	取組 30 高齢者虐待の防止	継続
取組内容	高齢者虐待を防ぐため、高齢者及びその家族などに相談・通報窓口を案内します。また、虐待ケースについて高齢者虐待防止連絡会議・高齢者虐待防止ネットワーク支援会議を開催し、関係機関と連携を図り、支援についての検討を行います。	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター
具体的な目標値	高齢者虐待防止連絡会議の開催 6 回 高齢者虐待防止ネットワーク支援会議の開催 随時	

高齢者の健康づくり・社会参加

取組項目	取組 31 高齢者の仲間づくりの推進	継続
取組内容	①老人クラブ主催の事業を支援するとともに、老人クラブ活動の PR を積極的に行い、高齢者の仲間づくりを支援します。 ②高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、高齢者サロンの運営を支援するとともに、新規サロンの立ち上げを支援します。	福祉課 社会福祉協議会
具体的な目標値	老人クラブ活動の広報 8 回 高齢者サロンの開催回数 400 回以上	

高齢者の健康づくり・社会参加に関連する取り組み

取組項目	取組 26 健康づくりの推進	p 18
------	----------------	------

取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
------	--------------------	------

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

認知症の方や家族への支援

取組項目	取組 32 認知症の方や家族への支援	継続
取組内容	①認知症の方とその家族を地域で支えていくために、あらゆる世代に向けて定期及び出張による認知症サポーター養成講座を実施します。 ②認知症の正しい理解を促進するために、各種取組を通じた広報啓発を実施します。 ・「認知症になっても安心して暮らせるまち熱田」絵画作品募集 ・認知症への理解を深める講演会などの実施 ③高齢者への地域見守り活動を郵便局と連携し、はいかい高齢者の早期発見に努めます。	いきいき支援センター 社会福祉協議会 福祉課 保健予防課
具体的な目標値	認知症サポーター養成講座の定期開催・出前講座の開催 認知症啓発の絵画作品への応募点数 区内児童から 100 点以上 認知症講演会などの参加者の満足度 80%以上	

認知症の方や家族への支援に関連する取り組み

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

施策 10 地域包括ケアシステムの推進

地域包括ケアシステムの推進

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	拡充
取組内容	地域包括ケアシステム（※）の構築に向けて、行政、医療機関、介護保険関係事業者、住民などが協力し合いながら、活動を活性化する環境を整えるとともに、より多くの区民に、介護予防や認知症施策、地域における支え合い活動などのさまざまな取り組みに関心を持ち、理解を深めていただけるよう、周知・啓発を行います。また、そのためによりわかりやすく、世代を問わない広報を実施します。 ※介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい、生活支援が一体的に提供されるシステム	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会 いきいき支援センター
具体的な目標値	地域包括ケア推進会議の開催 2 回 関係機関による課題などの検討会議の開催 10 回 講演会など各種啓発事業の実施 5 回 地域包括ケア啓発漫画冊子の作成・配布 4,000 部	

地域包括ケアシステムの推進に関連する取り組み

取組項目	取組 19 子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	p 14
取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
取組項目	取組 29 地域福祉活動の支援	p 19
取組項目	取組 31 高齢者の仲間づくりの推進	p 20

施策 11 障害者への支援

障害者の自立支援と社会参加

取組項目	取組 34 障害者への支援	継続
取組内容	①防災訓練、区民まつり、エンジョイフェア（※）などにおいて、熱田区障害者自立支援連絡協議会や関係機関と連携し、障害や、障害のある人への理解を深める取り組みを推進します。また、ヘルプマークを広く周知します。 ※地域において障害のある人もない人も楽しみながら福祉に触れ、交流できるイベント ②障害に対する理解を深めるため及び障害者の社会参画の機会を増やし自立を促進するために広報を充実し、区役所や区内商業施設における授産製品定期販売の実施を推進します。また、販売機会や商品開発などについて事業所間で定期的に情報交換を行う支援をします。 ③熱田区障害者自立支援連絡協議会と協働で障害者福祉に関する地域課題の検討、障害福祉サービス事業所向けの研修会を開催し、関係機関との連携を強化することで、多様なニーズへ対応し、適切な支援につなげるよう努めます。	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会 福祉課 福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
具体的な目標値	イベントなどにおけるヘルプマークの広報 4 回以上 授産製品販売出店回数 23 回(区役所及び区民まつり) 授産製品販売について区ウェブサイトなどで広報 24 回 事業所向けの研修会の開催 2 回以上	

障害者の自立支援と社会参加に関連する取り組み

取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
------	--------------------	------

将来像 4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

施策 12 あつたの魅力向上・魅力発信

にぎわいを創出する事業

取組項目	取組 35 区民の交流、ふれあいの場づくり	継続
取組内容	地域への愛着心を高め、心の豊かさとぬくもりが感じられるまちづくりをめざし、区民相互のふれあいと交流の場として「熱田区区民まつり」を開催します。 ①「にぎわい秋まつり」において、区の魅力を活かした特色あるまつりを開催します。 ②区民の皆さまが相互に交流し、地域で生き生きと活動した成果を発表する「文化祭」として、区民書道展・美術展、秋のいけ花展、区民芸能オンステージを開催します。	地域力推進室
具体的な目標値	「にぎわい秋まつり」来場者数 12,000 人以上 「文化祭」来場者数 1,400 人以上	

取組項目	取組 36 地域資源を活用した魅力発信	継続
取組内容	大学、商店街などの各種実施団体と協働で「あつたか！あつた魅力発見市」を開催します。区内外からお越しいただく多くの方に熱田の魅力を再発見していただけるよう、区内各所にマルシェを設置し、それぞれのマルシェが特色を活かした熱田の魅力を発信します。	地域力推進室
具体的な目標値	公共交通機関によるイベントとのコラボレーションの実施	

取組項目	取組 37 “あつた人（びと）” 育成事業 VR を活用した熱田周遊向上事業	拡充
取組内容	熱田のさまざまな魅力を区内外の方に発信し、新たな“あつた人（びと）”の育成を目的として、「東海道随一の賑わい」と言われた熱田・宮宿を中心とした江戸時代の熱田の町並みを VR（仮想現実）で体感できるコンテンツの開発をはじめ、区内の史跡などを巡っていただくための企画を実施します。	地域力推進室
具体的な目標値	参加者数 3,000 人以上	

熱田の魅力の情報発信

取組項目	取組 38 歴史資料展示	継続
取組内容	熱田の魅力を多くの人に発信し、次世代へとつなげていくため、区役所 1 階の歴史資料展示コーナーや区民まつりなどのイベントにおいて、保有する歴史資料を展示します。	地域力推進室
具体的な目標値	歴史資料展示コーナー来場者の満足度 80%以上	

取組項目	取組 39 熱田ブランドの推進	拡充
取組内容	産学民官が実施する各取り組みを情報共有、連携及び協力し、重層的に存在する熱田の魅力を区内外に発信します。 ①熱田ブランドを次世代へとつなげていくため、熱田の発展に寄与しその魅力を発信する人、すなわち「あつた人（びと）」育成事業を進めます。 ②熱田ブランドロゴマークなどを活用し、「熱田ブランド＋（プラス）」のウェブサイトやInstagramで一元的に熱田の魅力や情報を発信します。	企画経理室
具体的な目標値	Instagramのフォロワー数 1,000 人以上	

施策 13 地域活動への支援

地域コミュニティの活性化

取組項目	取組 40 町内会・自治会への加入促進の支援	継続
取組内容	①町内会・自治会の重要性について、防災イベントなどの機会をとらえ広報するとともに、区ウェブサイトや広報なごや区版などで発信します。また、町内会・自治会が行う交通安全運動や防犯灯の設置などの地域活性化への取り組みを区公式ツイッター、広報なごや区版などで紹介していきます。 ②地域活動の担い手不足などの課題解決のため、地域活動の支援を進めます。	地域力推進室
具体的な目標値	町内会・自治会の必要性について各種媒体を活用し広報	

地域コミュニティの活性化に関連する取り組み

取組項目	取組 28 包括的相談支援体制の構築	p 19
------	--------------------	------

取組項目	取組 31 高齢者の仲間づくりの推進	p 20
------	--------------------	------

取組項目	取組 33 地域包括ケアシステムの推進	p 22
------	---------------------	------

まちづくり団体などの活動支援

取組項目	取組 41 地域団体・大学などの活動支援	継続
取組内容	①にぎわい、交流のあるまちづくりをめざして、地域団体や大学、NPO 法人などが行う活動を支援します。また、「あつた堀川にぎわい委員会」と協働で「あつた堀川一斉清掃と子ども乗船体験」、「熱田ぐるりんウォーキング」を開催します。 ②「熱田神宮駅前地区まちづくり協議会」や「熱田湊まちづくり協議会」などの団体について、円滑に組織が運営されるよう関係部署と連携・協力します。	地域力推進室
具体的な目標値	各種団体の会議への参加 30 回	

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

施策 14 区民サービスの向上

接遇

取組項目	取組 42 お客さまの目線に立った接遇	継続
取組内容	区役所に勤務する全ての職員は、来庁されるお客さまを元気に明るくお迎えします。 ①区役所職員を対象に、お客さま満足度向上のための接遇研修を実施します。 ②接遇研修の成果をもとに、各課が職場の課題に応じた研修を実施します。	区役所全課
具体的な目標値	全所属を対象とした接遇研修の実施 研修受講者による所属別研修の実施	

業務改善

取組項目	取組 43 業務改善	継続
取組内容	業務改善に積極的に取り組み、より質の高い行政サービスの提供を目指します。日頃より、朝礼や職場会議などを利用し、各所属で業務改善について話し合うなど、職員一人ひとりの意識を高め、さらなる業務改善につなげます。	区役所全課
具体的な目標値	業務改善を各課で1つ以上掲げ、取り組む	

施策 15 区民ニーズの把握

意見聴取

取組項目	取組 44 さまざまな場面での区民ニーズの把握	継続
取組内容	区民アンケートや区民会議、学区懇談会などさまざまな場面でいただいた区政に対する区民の皆さまのご意見を、区政運営や各事業の取り組みなどに反映させるよう努めます。	企画経理室 地域力推進室
具体的な目標値	区民アンケートの実施 区民会議の開催 2回	

施策 16 区民への情報提供

積極的な情報発信

取組項目	取組 45 さまざまな情報媒体の活用	継続
取組内容	①区公式ツイッターを充実し、区民の皆さまに迅速な情報提供を行います。 ②広報なごや区版や区ウェブサイトをよりわかりやすく、利用者が見やすいよう充実させます。 ③区役所 1 階に設置してある行政情報モニターを活用して、来庁者の皆さまに区政に関する情報やイベントなどの情報をお知らせします。	地域力推進室 企画経理室
具体的な目標値	ツイート回数 200 回	

4 区内公所（署）の具体的な取り組み

熱田消防署

地域防災マネジメント事業の推進

戸別訪問事業として実施予定学区の全世帯の家庭を訪問し、防災対策の確認と状況に応じた防災啓発（防災用品の配布等）を行います。また、自ら家具転倒防止対策ができない世帯へ家具転倒防止ボランティアを派遣し、転倒防止対策をサポートすることで自助力の向上を図ります。

防災安心まちづくり事業の推進

大規模地震災害発生時において、隣近所での助け合いを目的とした自主防災訓練及び「大規模災害時における地域と事業所との支援協力に関する覚書」の締結を支援することにより、共助力の向上を図ります。

火災予防体制の充実

事業所への定期的な立入検査による防火指導、住宅用火災警報器の設置（維持管理）の促進、高齢者及び障害者への防火啓発に取り組みます。

消防・救助活動の強化

AED の活用を含む応急手当救命講習を行い、救命率の向上に向けたバイスタンダーの育成に取り組みます。

救急救命活動の充実

事業所との合同訓練及び消防団との連携訓練を通じ、大規模地震等の自然災害や特異な事故災害に対する活動能力の向上を図ります。

熱田土木事務所

安心して安全に利用できる道路や公園などの提供

①高蔵跨線橋の塗装・修繕工事

令和4年度に引き続き、旗屋学区の重要交通施設である高蔵跨線橋（横断歩道橋）において、塗装・修繕工事を行います。

②電線共同溝設置工事

令和4年度に引き続き、国道154号線において、電線共同溝設置工事を行います。

③歩道設置工事

令和4年度に引き続き、中出町において、歩道設置工事を実施します。

④交通安全施設整備工事

熱田生涯学習センターとバス停を結ぶ身体障害者対策について、誘導用ブロックの設置を行います。

⑤街路樹更新工事

国道247号線において、道路空間と調和した街路樹への更新を行います。

熱田環境事業所

ごみ・資源の分別推進

ごみ・資源分別マナーアップキャンペーンなどを通して、ごみ・資源の分別について普及啓発・周知を行います。また、市民からの問い合わせに対して、分かりやすい説明に努めます。

古紙持ち去り防止の普及啓発

パトロールを実施するとともに、条例の周知、指定団体への登録の推進を図り、地域・関係機関と協力して、古紙の持ち去り防止に努めます。

不法投棄の防止

パトロールを実施するとともに、地域及び警察と連携し被害現場の調査、違反者への指導を行います。

熱田区校長会（熱田区内の小・中・特別支援学校の校長で構成）

子ども一人ひとりの個性を大切にし、社会で活躍できる力の育成

人権を尊重し多様性を認め合う心、豊かな感性と創造力、社会の一員としての規範意識や自覚の育成

子どもや教職員のための良好な教育環境の整備

学校・家庭・地域がともに子どもの豊かな育ちを応援する体制の整備

親子のふれあいと家庭の教育力向上の支援

- ①基礎的・基本的な知識・技能の習得と、自ら考え、判断し、表現するなど幅広い学力の育成に努めます。
- ②望ましい生活習慣を身につけ、生涯にわたってたくましく生きるための心身の育成に努めます。
- ③多様な教育的ニーズに対応したきめ細かな支援を行います。
- ④豊かな人間性と確かな指導力をもった教職員の育成に努めます。
- ⑤子どもの進路を応援するため、一人ひとりの発達過程に応じた支援をします。
- ⑥地域とともに子どもの見守り活動を実施します。

上下水道局西部営業センター

防災意識の啓発

- ①市民向けの行事を通じて地域みなさまに、地震や浸水などの非常時に役立つ防災情報を発信していきます。
- ②小中学校に設置された地下式給水栓の操作方法や、二次元コードを利用した開設状況の登録方法の周知を図る。

熱田図書館

図書館の利用促進・地域の情報発信基地としての機能の強化

- ①熱田の歴史など地域の特性に対応した行事・展示の実施
地域団体などとの連携講演会を実施します。また、熱田の魅力に関する行事・展示を実施します。
- ②地域資料の収集
「あつた」、「名古屋」に着目し、利用者の興味・関心が高いこの地域の歴史、文化、自然などに関する資料を収集します。
- ③地域の子ども読書活動の推進
館内行事及び学校、区役所、保健センターと連携し、読書活動を推進します。

熱田区社会福祉協議会

第4次熱田区地域福祉活動計画を指針として、「ぬくといつなりのあるまち あつた」をめざす

- ①地域福祉推進協議会活動（ふれあい給食、サロン、地域支えあい、見守りなど）を支援します。
- ②ボランティア活動の振興に努めます。
- ③赤い羽根共同募金運動に協力します。
- ④熱田区いきいき支援センター事業（総合相談支援、介護予防マネジメント、見守り支援事業など）に協力します。
- ⑤第4次熱田区地域福祉活動計画関連プロジェクトを推進します。
- ⑥熱田福祉会館・児童館を管理運営します。

交通局名城線運転区

安心・安全の推進（安全対策の強化）

- ①災害・危機対応能力の向上
自然災害やテロなど多様化したリスクに備えるため、非常脱出はしごやさすまたなどを使用した職員訓練を実施します。
- ②可動式ホーム柵の整備
ホームにおける安全性の向上を図るため、鶴舞線の可動式ホーム柵の整備に向けた検討を進めます。
- ③駅構内カメラの機能強化
駅構内や駅ホームで安全対策を強化するため、駅構内カメラ及び駅ホームカメラの録画化を実施します。

交通局鳴尾営業所（熱田区内では、熱田巡回系統などのバス路線を運行）

快適・便利の向上（わかりやすく利用しやすい環境づくり）

- ①市バス乗務員に対して、必要な知識や技能を、取得、維持させるため、外部研修機関も活用して、研修などを実施します。
- ②市バスに不慣れな方にも安心してご利用いただくため、ピクトグラムを活用した乗換案内など、わかりやすい案内が行える液晶式停留所名表示器を設置します。

熱田文化小劇場

区民が文化芸術に触れることのできる機会の提供

- ①地域の方が鑑賞・参加する事業（あつたモーニングコンサート、新春コンサート、歌声クラシックなど）を実施します。
- ②子どもたちが文化芸術に触れ親しむ事業（親子向けコンサート、ピアノ工房ワークショップなど）を実施します。
- ③地域の伝統文化を紹介する事業（熱田神戸節講座）を実施します。
- ④地域の特性を活かした事業（区民芸能オンステージなど）を実施します。

熱田生涯学習センター

学習機会の提供

地域の人づくり・まちづくり、さらに熱田ブランドの魅力発信のため、現代的課題、なごや学、親学・青少年育成などの講座を開催する。また、趣味実技、マイスター養成講座・事業を開催するとともに、「なごやか市民教室」などを開催します。

自主学習グループ活動の奨励・支援、学習相談

きめ細やかな学習相談を実施するとともに、自主グループの発足や運営などの支援を行う。また、学習成果の発表や交流の場として「熱田生涯学習まつり」を開催します。

生涯学習情報の収集や提供

各種事業のちらし、ホームページ、ブログ、学習情報コーナーなどで、生涯学習に関する情報提供や自主グループの活動紹介を行うとともに、センターの周知を図ります。

安心・安全に利用され、親しまれる施設運営

利用者の意見や要望を把握し、区役所や関係機関、地域との連携を図りながら、市民が安心・安全に親しみをもって利用できるように、施設の管理運営に関して積極的に工夫・改善に努めます。

5 熱田区将来ビジョン成果指標の進捗管理

【進捗管理の方法】

令和5年度に目標を達成するために、令和4年度の基準値（※）に対しての達成状況を4種類の評価基準で示しています。

評価基準	考え方
A	令和4年度の基準値を達成した
B	策定時の値に対して向上した (基準値の50%以上100%未満)
C	策定時の値に対してやや向上または維持した (基準値の0%以上50%未満)
D	策定時の値を下回った (基準値の0%未満)

(※) 基準値：(令和5年度の目標値－策定時の現状値) × (経過年数／4年間)

将来像1 安心・安全で快適なまち

成果指標	策定時の 現状値	令和4年度実績値 (令和4年度進捗目標)	令和5年度 目標値	進捗 状況
人身事故件数	309件	219件 (308件以下)	308件以下	A
家庭で災害に対する備え をしている区民の割合	58.2%	67.0% (89.6%)	100%	C
ペットに関する苦情件数	114件	45件 (92件以下)	85件	A

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

成果指標	策定時の 現状値	令和4年度実績値 (令和4年度進捗目標)	令和5年度 目標値	進捗 状況
子育てしやすいまちだ と思う区民の割合	81.5%	84.3% (84.2%)	85%	A
児童虐待死者数	0人	0人 (0人)	0人	A

将来像３ 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

成果指標	策定時の 現状値	令和４年度実績値 (令和４年度進捗目標)	令和５年度 目標値	進捗 状況
健康づくりに取り組んでいる区民の割合	74.9%	75.3% (78.8%)	80%	C
高齢者虐待死者数	0人	0人 (0人)	0人	A
認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	5,224人	6,429人 (7,165人)	7,812人	B
授産製品を購入したことがある区民の割合	17.3%	24.7% (23.1%)	25%	A

将来像４ 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

成果指標	策定時の 現状値	令和４年度実績値 (令和４年度進捗目標)	令和５年度 目標値	進捗 状況
熱田区を魅力的だと思う区民の割合	88.9%	86.5% (92%)	93%	D
熱田ブランドマークの認知度	41.8%	48.3% (48%)	50%	A

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

成果指標	策定時の 現状値	令和４年度実績値 (令和４年度進捗目標)	令和５年度 目標値	進捗 状況
窓口アンケートのお客さま満足度	96.7%	95.6% (99.2%)	100%	D
区民ニーズの把握に努めていると思う区民の割合	75.7%	75.1% (82.7%)	85%	D

13指標のうち、10指標（およそ８割）が達成、向上または維持しました。令和５年度も引き続き努力してまいります。

また、Dと評価した指標につきましても、区民の皆さまにご満足いただけるよう、令和５年度区政運営方針及び今後の取り組みとして継続的に取り組んでいくことが必要であると考えています。

なお、策定時の現状値及び令和４年度の実績値は、各担当課での受付件数及び集計数並びに熱田区区民アンケート結果によります。

6 令和4年度区政運営方針の取組結果（概要）

（１）全体の状況

令和4年度熱田区区政運営方針では、「住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田」をめざして48項目の取り組みを掲げました。これらの取組項目の達成度は下表のとおりです。

評 価 基 準		取組項目の数
☆☆☆評価	概ね8割以上達成	40
☆☆評価	概ね5割以上達成	6
☆評価	5割未満達成	2
—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 予定事業を全て中止	0
合 計		48

今回、☆☆や☆と評価した項目については、熱田区将来ビジョンに基づいて、手法を検討するなどにより、令和5年度も引き続き努力してまいります。

さらに、☆☆☆と評価した項目についても、区民の皆さまにご満足いただけるよう、継続的に取り組んでいくことが必要であると考えています。

（２）各項目の取組結果

将来像1 安心・安全で快適なまち					
取組1	防犯対策	☆☆☆	取組9	自主防災組織の育成支援	☆☆☆
取組2	交通安全対策	☆☆☆	取組10	大規模災害時における地域と事業所との支援協力	☆☆
取組3	放置自転車対策	☆☆☆	取組11	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上	☆☆☆
取組4	空家及びいわゆる「ごみ屋敷」対策	☆☆☆	取組12	指定避難所運営の担い手づくり	☆☆
取組5	新たな災害リスクに関する啓発の実施	☆☆☆	取組13	区災害対策本部の機能強化	☆☆☆
取組6	戸別訪問による防災啓発	☆☆☆	取組14	災害ボランティア団体との連携強化	☆☆
取組7	家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣	☆	取組15	町を美しくする運動	☆☆☆
取組8	区民総ぐるみ災害対応訓練の実施	☆☆☆	取組16	ペットの適正な飼い方と災害時対応の普及啓発	☆☆☆

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち					
取組17	妊娠期から生後3か月までの切れ目のない支援	☆☆☆	取組22	ニューファミリーセミナー事業	☆☆☆
取組18	子育て支援に係る情報発信	☆☆☆	取組23	思春期における支援	☆☆☆
取組19	子育ての仲間づくり	☆☆☆	取組24	子どもの健全な育成	☆
取組20	子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	☆☆☆	取組25	事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり	☆☆☆
取組21	児童虐待の防止	☆☆☆			

将来像3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち					
取組26	文化活動の振興	☆☆☆	取組32	高齢者の健康づくり・仲間づくりの推進	☆☆☆
取組27	スポーツの振興	☆☆☆	取組33	高齢者虐待の防止	☆☆☆
取組28	健康づくりの推進	☆☆☆	取組34	認知症の方や家族への支援	☆☆☆
取組29	感染症防止対策の普及啓発事業	☆☆☆	取組35	地域包括ケアシステムの推進	☆☆☆
取組30	地域福祉活動の支援	☆☆☆	取組36	障害者への支援	☆☆☆
取組31	「みんなでのばそう！健康寿命」事業	☆☆			

将来像4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち					
取組37	区民の交流、ふれあいの場づくり	☆☆	取組41	歴史資料展示	☆☆☆
取組38	地域資源を活用した魅力発信	☆☆☆	取組42	熱田ブランドの推進	☆☆☆
取組39	ARを活用した歴史体感事業	☆☆☆	取組43	町内会・自治会への加入促進の支援	☆☆☆
取組40	熱田の食の安全を体感 ～いま・むかし～	☆☆☆	取組44	地域団体・大学などの活動支援	☆☆☆

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所					
取組45	お客さまの目線に立った接遇	☆☆☆	取組47	さまざまな場面での区民ニーズの把握	☆☆☆
取組46	業務改善	☆☆	取組48	さまざまな情報媒体の活用	☆☆☆

＊令和4年度区政運営方針の取組結果の詳細については、区役所ウェブサイト
[\(https://www.city.nagoya.jp/atsuta/\)](https://www.city.nagoya.jp/atsuta/)でご覧いただけます。

7 区長の裁量が発揮できる予算

(1) 令和5年度予算の概要

○自主的・主体的な区政運営にかかる事業

区民ニーズを的確に把握し、地域の特性に応じた施策を区長の裁量を発揮して実施するための予算として、令和5年度は以下のような取り組みを予定しています。

区 分	予算額 (千円)	主 な 事 項
安心・安全で快適なまち	280	熱田区まるごと安否確認訓練、なかよしペット事業&快適なまちづくり
安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち	192	子育て世帯応援講座の開催
誰もが「生きがい」や「あつたかさ」を感じられるまち	1,003	学区対抗子どもドッジボール大会、子どもスポーツ体験教室、あつたロコモ予防大使とともに健康づくり推進事業、地域包括ケアPR漫画冊子製作事業
歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち	6,913	熱田区区民まつり、熱田の魅力再発見事業(あつたか!あつた魅力発見市)、熱田ブランドなど
皆さまに信頼されるあつたか区役所	738	区民ニーズの把握、区政運営方針の策定
合 計	9,126	

※上記以外にも区役所庁舎内への広告掲載や自動販売機の設置などにより確保した財源を市民サービスの向上に活用します。

○区の特性に応じたまちづくり事業

区民会議での議論を踏まえて地域住民とともに重点項目として取り組む事業として、次のような取り組みを予定しています。

区 分	内 容
情報発信ツールを活用した観光誘致	「熱田ブランド+ (プラス)」のウェブサイトやインスタグラムで一元的に熱田の魅力や情報を発信(取組39参照)

なお、上記事業実施の際は、令和4年度までに寄附していただいた区まちづくり基金を活用する予定です。

○区提案連携事業

区が所管局とともに、地域での課題解決に所管局予算として取り組む事業として、次のような取り組みを予定しています。

区 分	内 容
“あつた人(びと)”育成事業 VRを活用した熱田周遊向上事業	「東海道随一の賑わい」と言われた熱田・宮宿を中心とした江戸時代の熱田の町並みをVR(仮想現実)で体感できるコンテンツの開発をはじめ、区内の史跡などを巡っていただくための企画を実施(取組37参照)

（２）令和４年度予算の執行状況

○自主的・主体的な区政運営にかかる事業

自主的・主体的な区政運営にかかる予算として、9,122 千円を計上し、以下の事項に支出しました。

区 分	決算見込額 (千円)	主 な 事 項
安心・安全で快適なまち	276	熱田区まるごと安否確認訓練、なかよしペット事業&快適なまちづくり
安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち	160	ニューファミリーセミナー事業、子育て世帯応援講座の開催
誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち	795	子どもスポーツ体験教室、みんなでのぼそう！健康寿命事業、熱田区オーラルフレイル対策事業「あつたお口の体操」など
歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち	6,742	熱田区区民まつり、熱田の魅力再発見事業（あつたか！あつた魅力発見市）、熱田ブランドなど
皆さまに信頼されるあつたか区役所	704	区民ニーズの把握、区政運営方針の策定
合 計	8,677	

※表中の金額は千円未満を四捨五入し、千円単位で表示しています。

○区の特性に応じたまちづくり事業

下記事業の実施において、区まちづくり基金を活用させていただきました。

区 分	内 容
“あつた人(びと)”育成事業 熱田の食の安全を体感 ～いま・むかし～	熱田の伝統食品や中央卸売市場を題材に、食の安全性確保と熱田のものづくりの伝統を発信

○区提案連携事業

区が所管局とともに、地域での課題解決のために下記事業を実施しました。

区 分	内 容
“あつた人(びと)”育成事業 ARを活用した歴史体感事業	戦災で失われた歴史的建造物などを3DCGで再現し、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)で楽しめるコンテンツの開発をはじめ、区内の史跡などを巡るスタンプラリー企画を実施

（３）区まちづくり基金の受け入れ状況

令和４年度は、皆さまより 706,564 円のご寄附をいただきました。

こちらは、今後の区の特性に応じたまちづくり事業に活かしてまいります。

ありがとうございました。

【参考】

熱田区内で実施予定の主な各局事業

区政運営方針に掲げた事項のほか、熱田区内で実施予定の主な各局事業は以下のとおりです。

項目	所管	事業内容
SDGs まちづくり推進	環境局 環境企画課	地域への SDGs の浸透・定着を図るため、地域団体や企業等と協働した取り組みの実践等を通じて、地域・企業等の SDGs の活動促進・普及啓発に取り組みます。令和 5 年度は、令和 4 年度のワークショップで出たさまざまなアイデアから、地域課題の解決と SDGs 達成につながる事業を実施します。
熱田神宮周辺まちづくりの推進	住宅都市局 まちづくり企画課	熱田神宮周辺において、歴史・文化的な地域資源を活かしながら、地域全体での魅力を向上し来訪者のためのまちづくりを総合的に推進します。地域関係者とともにまちづくり方針をとりまとめ、目指すべきまちの将来像や活動方針について共有を図るとともに、まちづくりのコアとなる熱田区役所南地区の活用検討を行います。
金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局 まちづくり企画課	金山駅周辺においては、中部圏域 2 位の交通結節点であるポテンシャルを最大限に活用し、にぎわいや文化芸術とともに界限性を備えた、金山らしいまちづくりの展開を図ります。金山総合駅連絡通路橋は、リニューアルを行うことで地区の南北を結ぶ役割としての機能向上を図ります。
幹線道路等の整備（電線類の地中化・梅ノ木線（千年工区））	緑政土木局 道路建設課	災害時の電柱倒壊等を防ぐことで、緊急輸送道路の機能や避難空間を確保し、消火・救助活動の円滑化を図るため、電線共同溝による電線類の地中化を実施します。
橋りょうの改築（橋りょう整備・新文斉橋（仮称））	緑政土木局 道路建設課	新堀川に架かる文斉橋は、上下水道局が管理している橋りょうであり、熱田水処理センターの整備に先立ち改築するものです。将来的に新文斉橋（仮称）として緑政土木局に移管する予定であることから、上下水道局から受託し、改築工事を実施します。
橋りょうの改築（橋りょう整備・瓶屋橋）	緑政土木局 道路建設課	堀川に架かる瓶屋橋は、昭和 13 年に築造されており、老朽化が進んでいることから耐震対策と併せて改築します。
自転車利用環境整備	緑政土木局 自転車利用課	市道堀川東線（瓶屋橋東～国道 1 号）において、安心して歩ける歩行空間を確保するとともに、自転車が安全で快適に通行できるよう、自転車通行空間の整備を行います。
水環境の向上（合流式下水道の改善）	上下水道局 下水道計画課	公共用水域の水環境向上のため、合流式下水道の改善対策として、千年水処理センター及び熱田水処理センターで簡易処理高度化施設の整備を進めます。

項目	所管	事業内容
名城線・名港線 におけるホーム と車両の段差・ 隙間の解消	交通局 駅務課	西高蔵駅（2 番乗降口から 17 番乗降口）において、車いす利用者をはじめ誰もが乗降しやすくするため、ホームのかさ上げやホームと車両の隙間解消の整備をします。

区政へのご意見やご提案、「こんな熱田区にしたい」など、
皆さまのご意見をお寄せください。

熱田区役所企画経理室

〒456-8501 名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号

TEL：052-683-9688

FAX：052-682-1496

E-mail：a6839686@atsuta.city.nagoya.lg.jp

<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/>